

2026年2月吉日

【劇場公開作品】

歴史の彼方に残された日本のニュースが今、明かされる

# ドキュメンタリー映画『残されたヘッドライン』

製作発表



【メインビジュアル】



ナレーション: 真山勇一

平素よりお世話になっております。

昨年は昭和 100 年、戦後 80 年という年を迎えました。

文明開化の後、めまぐるしく日本が進化したと言える昭和は政治、経済、文化、信仰までを大きく変化させた時代であったと共に、メディアが文字から画像、そして映像へとアプローチが進化した時代でもあります。

今では、その頃のニュースとして「大東亜戦争(第二次世界大戦)」「東京オリンピック」「大阪万博」など様々な映像に触れることができますが、今回、それらのニュースとは一線を画す、いくつかのニュース映像を取り上げ、改めて映像作品として作り上げたドキュメンタリー映画「残されたヘッドライン」を発表致します。

かつてニュースが新聞、ラジオから映像へと進化した背景にはニュース映画という、映画館にて国民が見ていたニュース映像がありました。今回、その時代と共に忘れられた文化、政治、娯楽、風俗、そして事件などを厳選してまとめ上げました。昭和当時の映画館で上映するニュース映像を制作していた中日映画社の協力により、他では見られない歴史映像を「残されたヘッドライン」として1本の作品に致しました。

そして今回の作品は明治から昭和 30 年初頭までの映像で構成しており、その全編のナレーションをかつて日本テレビの報道キャスターとして全国にニュースを届けた真山勇一が担当し、日本の文化と時代の流れをお伝えします。

先日、惜しまれつつ亡くなられた久米宏キャスターと同年代で活躍したニュースキャスターであり、昭和、平成のニュースを茶の間に届けた一人として本作への思いを語っております。\* 別途

更に同盟国であったナチス党・ヒトラーやムッソリーニの映像や古典風俗の幻のヌードショー映像など奇跡の上映となります。是非、この“残されたニュース”を現代に伝えたく、皆様のご協力をお願い致します。

## 【作品詳細】

本作は昭和初期を中心にニュース映像を集めダイジェストとして編集したニュース映画作品です。ニュースのカテゴリーは大まかに「戦争」「災害事故」「インフラ」「風俗文化」に別れており、それぞれを組み合わせ構成しております。独裁者ヒトラーの脅威や伝説の蛇遣いヌードダンサー、売春防止法の強制取締、神風特別特攻隊の遺品と遺書や隠されたエピソードなど本邦初公開となります。



明治



関東大震災



第二次世界大戦



事故



伝説のヌードショー



売春防止法制定

## 【コメント】

真山勇一（昭和19年1月8日生まれ 元日本テレビキャスター）

私は報道の現場で長い間、ニュースを取材、伝えてきました。しかし過去のことは残された記録以外に知るすべはありません。昭和は激動の歴史でした。大きなニュースの影に、様々な出来事があったはずですが、「残されたヘッドライン」はそんな当時をまさに目のあたりにするような衝撃的な映像の連続でした。ひとりでも多くの人が見てほしいと強く願っています。

ナレーション: 真山勇一

製作統括: 龍原正 製作: 青柳信人 麻生直希 龍原諭 制作監修: 都秋真 制作顧問: 唐澤貴洋

製作: キグー 製作協力: 中日映画社 撮影協力: 大分縣護國神社 資料提供: 元予科練資料館 (特攻隊の真実)

編集: 中村和樹 監督・構成: 平野貴之

配給/宣伝: キグー コピーライト ©2026 キグー 「残されたヘッドライン」

【公式 HP】 <https://www.headline-movie.com/>

【公式 X】 [https://x.com/headline\\_movie](https://x.com/headline_movie)

【情報解禁による問合せ】 株式会社キグー 平野 TEL: 03-3406-9177 E-mail: [hirano@kiguu.co.jp](mailto:hirano@kiguu.co.jp)

2026年4月17日(金)公開

【ビジュアル】 <https://15.gigafile.nu/0220-d06421f50e7a852f5f44795a85f7a1a26>